

第3回

九州MALDI-TOF MS セミナー

質量分析装置を用いた臨床貢献と医療経済効果を考える



日時: 2018年11月10日(土) 14:30~17:30 (受付14:00~)

会場: ACU博多 H0603

14:30~14:45 • BD/ブルカーからの情報提供

14:45~15:45 • 一般演題

座長 | 藤 洋美先生 福岡大学医学部附属病院 臨床検査部 細菌検査室

1. 質量分析計VITEK MSによる菌種同定に苦慮した
*Pseudomonas otitidis*の6症例

演者 | 上地 幸平先生 琉球大学医学部附属病院 細菌検査室

2. 当院における質量分析装置の運用状況とCREの検出

演者 | 赤松 紀彦先生 長崎大学附属病院 検査部

15:45~16:25 • 教育講演 「MALDI-TOF MSのアウトプットをアウトカムへ昇華
~ 気付きと考動力を磨くフレームワーク ~」

座長 | 大城 健哉先生 那覇市立病院 医療技術部

演者 | 蔵前 仁先生 医療法人豊田会 刈谷豊田総合病院 臨床検査・病理技術科

16:25~16:40 • 休憩

16:40~17:30 • 特別講演 「MALDI-TOF MSと「菌トレ」の融合による感染症診療への貢献
~トフ・マスブレないギシのアイテムに!~」

座長 | 柳原 克紀先生 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 病態解析・診断学分野

演者 | 大楠 清文先生 東京医科大学 微生物分野

